



平成30年3月期 決算説明資料

(平成29年4月～平成30年3月)

平成30年5月11日



証券コード:1905

目次



会社概要	3～4ページ
平成30年3月期 決算の概要(連結)	5ページ
連結損益計算書の概要	6ページ
連結貸借対照表の概要	7ページ
連結キャッシュ・フローの概要	8ページ
売上高の推移(単体)	9ページ
売上高[地盤改良・杭工事]の状況(単体)	10ページ
平成31年3月期の業績予想(連結)	11ページ
連結売上高予想	12ページ
平成31年3月期の投資計画等について(単体)	13ページ
(ご参考)株価、配当金及び連結配当性向(26/3期から31/3期)	14ページ
(ご参考)連結業績推移(26/3期から31/3期)	15ページ
(ご参考)連結業績推移(10ヵ年)	16ページ

経営理念：人間尊重・技術志向・積極一貫

私達は、「信頼されるテノックス」として、これからも土や地盤と素直に向き合いながら、積極的に研究・開発を進めていくとともに、
建築・土木構造物をお使いになれる全ての人々に、
安全・確実な施工管理体制のもと、安心できる施工をご提供していくことをモットーに、
お客様のご要望にお応えしてまいります。

本社	〒108-8380 東京都港区芝五丁目25番11号
設立	昭和45年7月8日
資本金	17億1,090万円
代表者	代表取締役社長 菱山 保
事業内容	・コンクリートパイル、鋼管パイルの販売及びその杭打工事の請負 ・地盤改良工事の請負
従業員数	(単体) 176名 (連結) 264名 ※平成30年3月31日現在
拠点	(営業所) 北海道、東北、名古屋、大阪、中四国、九州の6ヶ所 (出張所) 北東北、郡山、北陸の3ヶ所 (機材センター) 東京機材センター
グループ会社	(連結子会社) (株)テノックス技研、(株)複合技術研究所 (非連結子会社) TENOX ASIA COMPANY LIMITED(ベトナム)

会社概要



グループ会社名	事業内容
(株)テノックス (当社)	基礎工事に特化した建設事業及び建設資材の販売 (主な工法) 杭工法 : TN-X工法、ガンテツパイル工法、TN工法 NSエコパイル工法、ATTコラム工法 地盤改良工法 : テノコラム工法、ピュアパイル工法
(株)テノックス技研	(株)テノックスに対する機材の賃貸を含む施工協力
(株)複合技術研究所	土木建築コンサルティング全般等に関する事業及び工事物件の斡旋
TENOX ASIA COMPANY LIMITED	ベトナムにおける杭材料の販売及び地盤改良工事の施工等

平成30年3月期 決算の概要(連結)



- 売上高: 物流施設や工場などの施工が増加したことにより増収
- 利益 : 施工効率が向上し工事の利益率が改善したものの、施工不具合の復旧工事による工事原価が発生したことにより減益

■売上高	204億41百万円	前年同期比 +22億15百万円(+12.2%) ✓ 主に民間物流施設の杭工事や工場の地盤改良工事が寄与
■営業利益	7億49百万円	前年同期比 △3億12百万円(△29.5%) ✓ 主に施工不具合の復旧工事が発生したことによる
■経常利益	7億85百万円	前年同期比 △4億39百万円(△35.8%) ✓ 主に営業利益の減益による
■親会社株主に帰属する 当期純利益	5億23百万円	前年同期比 △3億62百万円(△40.9%) ✓ 主に経常利益の減益による
■受注高	201億94百万円	前年同期比 +18億94百万円(+10.4%)
■受注残高	67億35百万円	前期末比 +3億82百万円(+6.0%) ✓ 主に鉄道・震災復興関連の土木工事など

連結損益計算書の概要



(単位:百万円、%)

	29/3	売上高 比率	30/3	売上高 比率	前年同期比	
売上高	18,226	—	20,441	—	+2,215	+12.2%
売上原価	15,432	84.7%	17,877	87.5%	+2,445	+15.8%
売上総利益	2,794	15.3%	2,564	12.5%	△229	△8.2%
販売費及び 一般管理費	1,732	9.5%	1,815	8.9%	+82	+4.8%
営業利益	1,062	5.8%	749	3.7%	△312	△29.5%
経常利益	1,224	6.7%	785	3.8%	△439	△35.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	886	4.9%	523	2.6%	△362	△40.9%

連結貸借対照表の概要



- 流動資産：営業キャッシュ・フローの改善により、現金預金が増加
- 流動負債：施工不具合の復旧工事による引当金の増加

(単位：百万円、%)

	29/3末	30/3末	前期末比	
流動資産	14,290	15,456	+1,165	+8.2%
固定資産	2,489	2,540	+51	+2.1%
資産合計	16,780	17,996	+1,216	+7.3%
流動負債	5,225	6,084	+858	+16.4%
固定負債	532	518	△13	△2.5%
負債合計	5,758	6,603	+844	+14.7%
純資産合計	11,021	11,393	+371	+3.4%
(自己資本比率)	(64.0%)	(61.6%)	(△2.4ポイント)	—

連結キャッシュ・フローの概要



(単位:百万円)

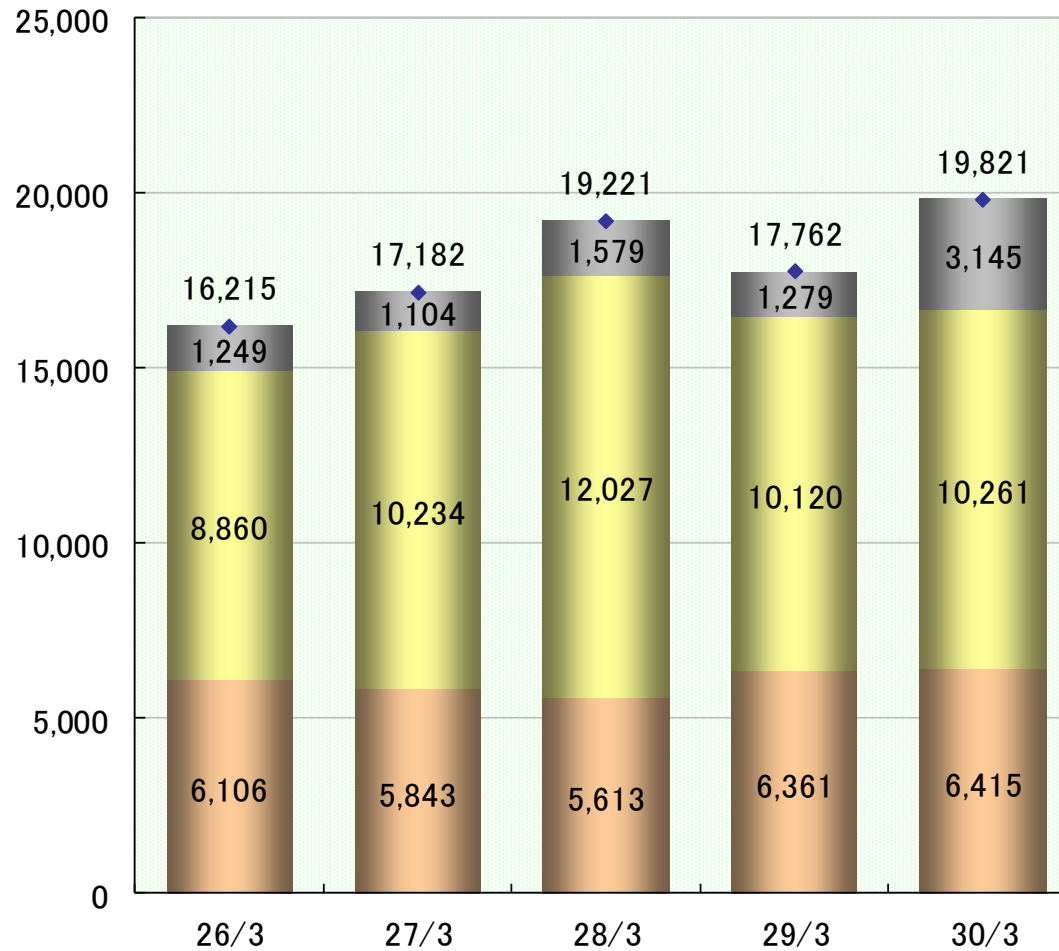
	29/3	30/3	当期の主な要因	
営業活動による キャッシュ・フロー	+983	+2,059	税金等調整前当期純利益 減価償却費	+7億48百万円 +4億52百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	△133	△407	有形固定資産の取得による支出 有形固定資産の売却による収入	△5億41百万円 +1億85百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	△257	△205	配当金の支払額	△2億4百万円
現金及び現金同等物 の増減額	+592	+1,446		
現金及び現金同等物 の期末残高	7,153	8,599		

売上高の推移(単体)



(単位:百万円)

■地盤改良工事 ■杭工事 ■その他 ◆計



➤ 杭工事:

主に道路関連工事が減少したものの、物流施設や震災復興関連工事が増加

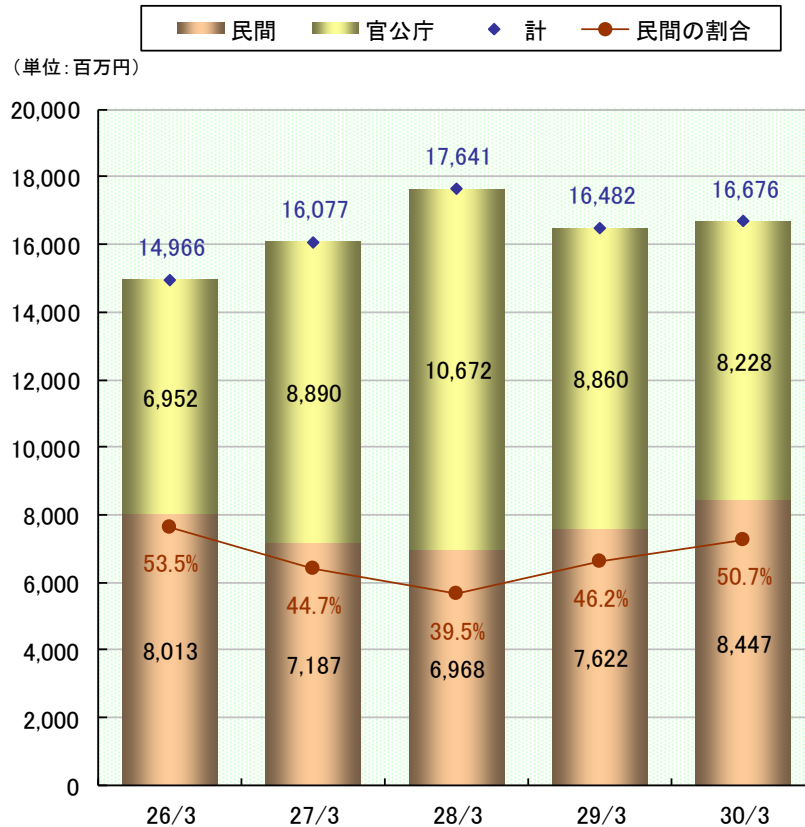
➤ 地盤改良工事:

主に民間住宅工事が減少したものの、工場関連工事が増加

売上高[地盤改良・杭工事]の状況(単体)

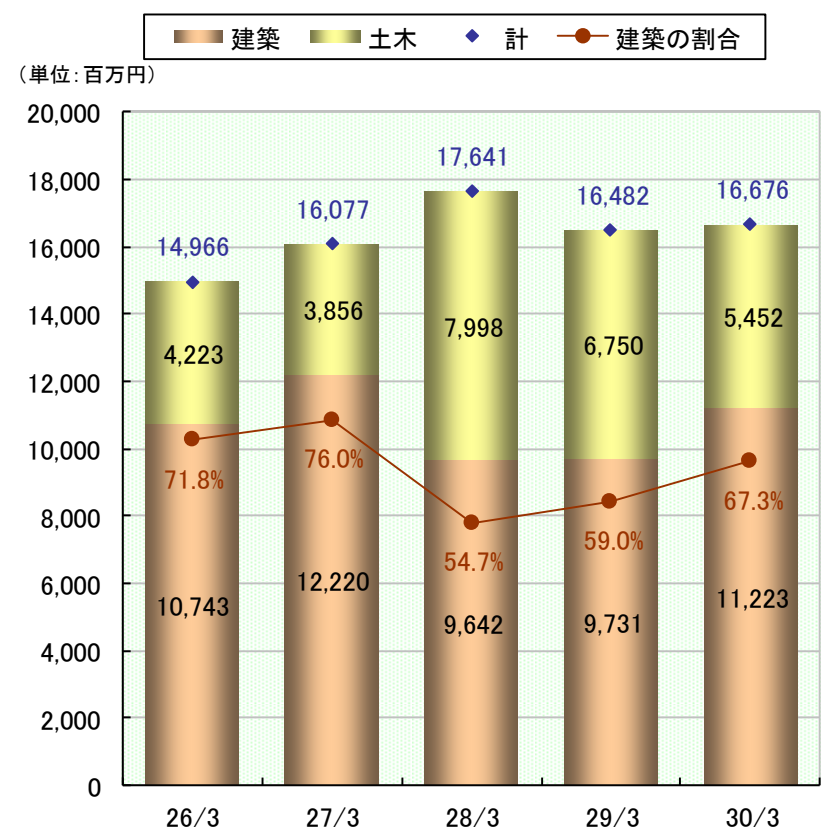


民間vs官公庁の推移(単体)



- 民間は、物流施設や工場などが増加
- 官公庁は、道路関連が減少

建築vs土木の推移(単体)



- 建築は、物流施設や工場などが増加
- 土木は、道路関連が減少

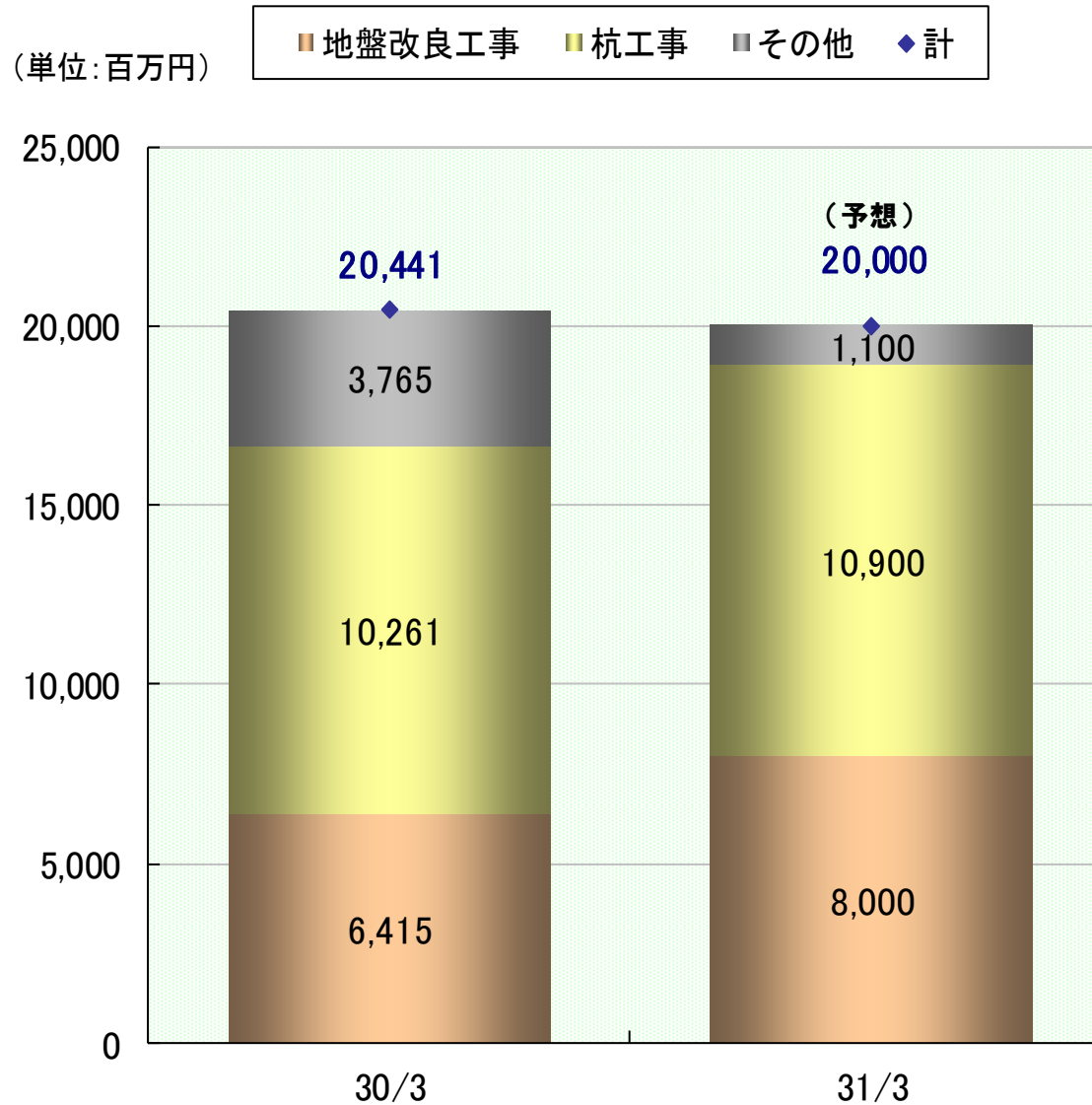
平成31年3月期の業績予想(連結)



- 売上高: 鉄道高架橋などの杭工事が増加するものの、大型の物流施設工事が減少
- 利益 : 研究開発費用等が増加するものの、売上総利益の増加で吸収

■売上高	《予想》 200億円	30/3期比 Δ4億41百万円(Δ2.2%)
■営業利益	《予想》 9億円	30/3期比 +1億50百万円(+20.1%)
■経常利益	《予想》 9億50百万円	30/3期比 +1億64百万円(+20.9%)
■親会社株主に帰属する 当期純利益	《予想》 7億円	30/3期比 +1億76百万円(+33.6%)

連結売上高予想



- **杭工事:**
主に鉄道高架橋、震災復興関連が増加
- **地盤改良工事:**
主に民間工場関連などが増加

平成31年3月期の投資計画等について(単体)



収益力の強化に資するよう、投資の最適化を図る

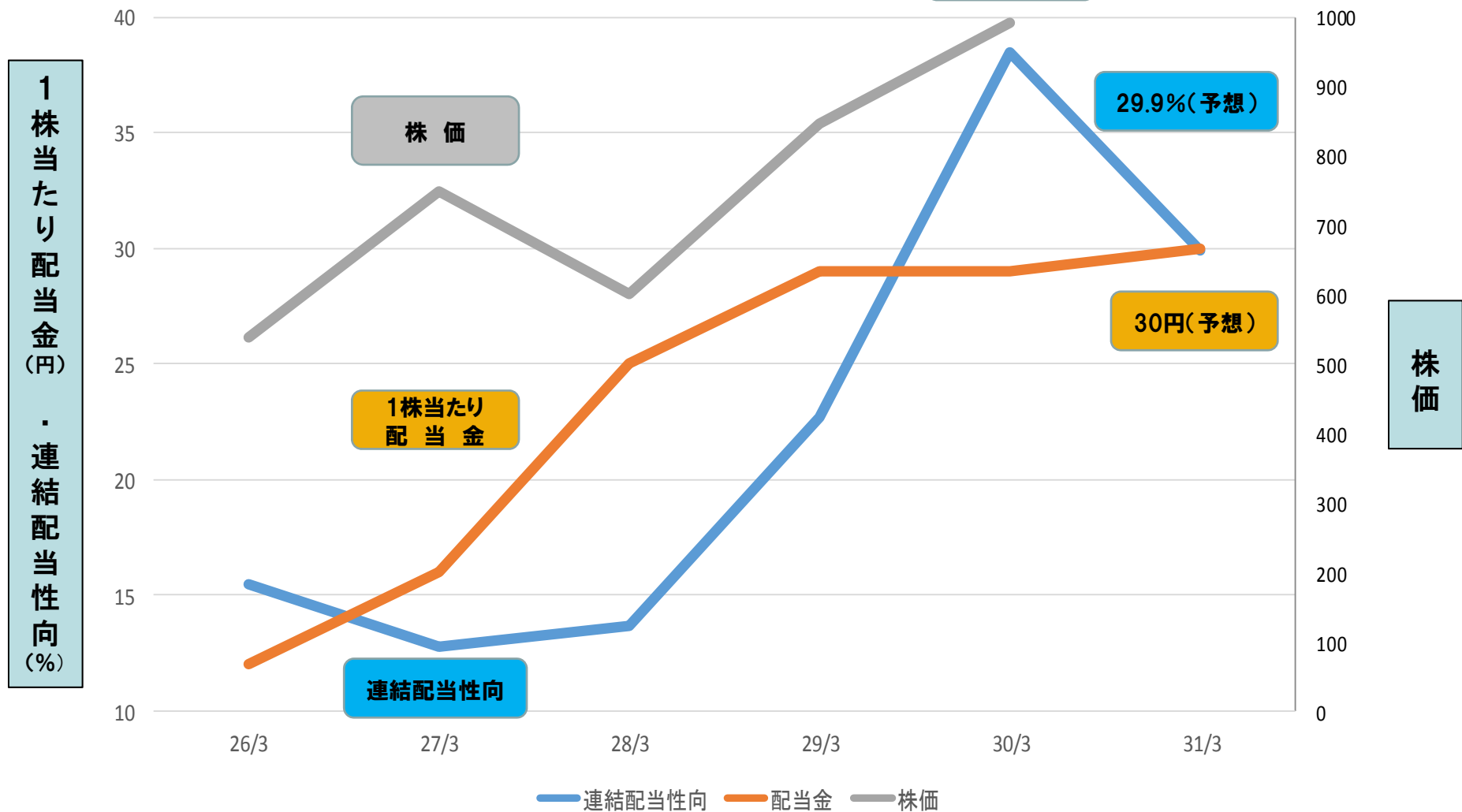
■設備投資額	《予想》 4億円	30/3期比 Δ 2億85百万円(Δ 41.6%) ✓ 主に施工機械の買い換えによる
■減価償却費	《予想》 5億円	30/3期比 +76百万円(+17.9%) ✓ 主に施工機械の買い換えによる
■研究開発費	《予想》 1億25百万円	30/3期比 +84百万円(+208.0%) ✓ 主に施工管理装置の高度化、保有工法の付加価値向上
■従業員数	《予想》 186名	30/3期比 10名増

(ご参考)株価、配当金及び連結配当性向(26/3期から31/3期)



(単位:%、円)

(単位:円)

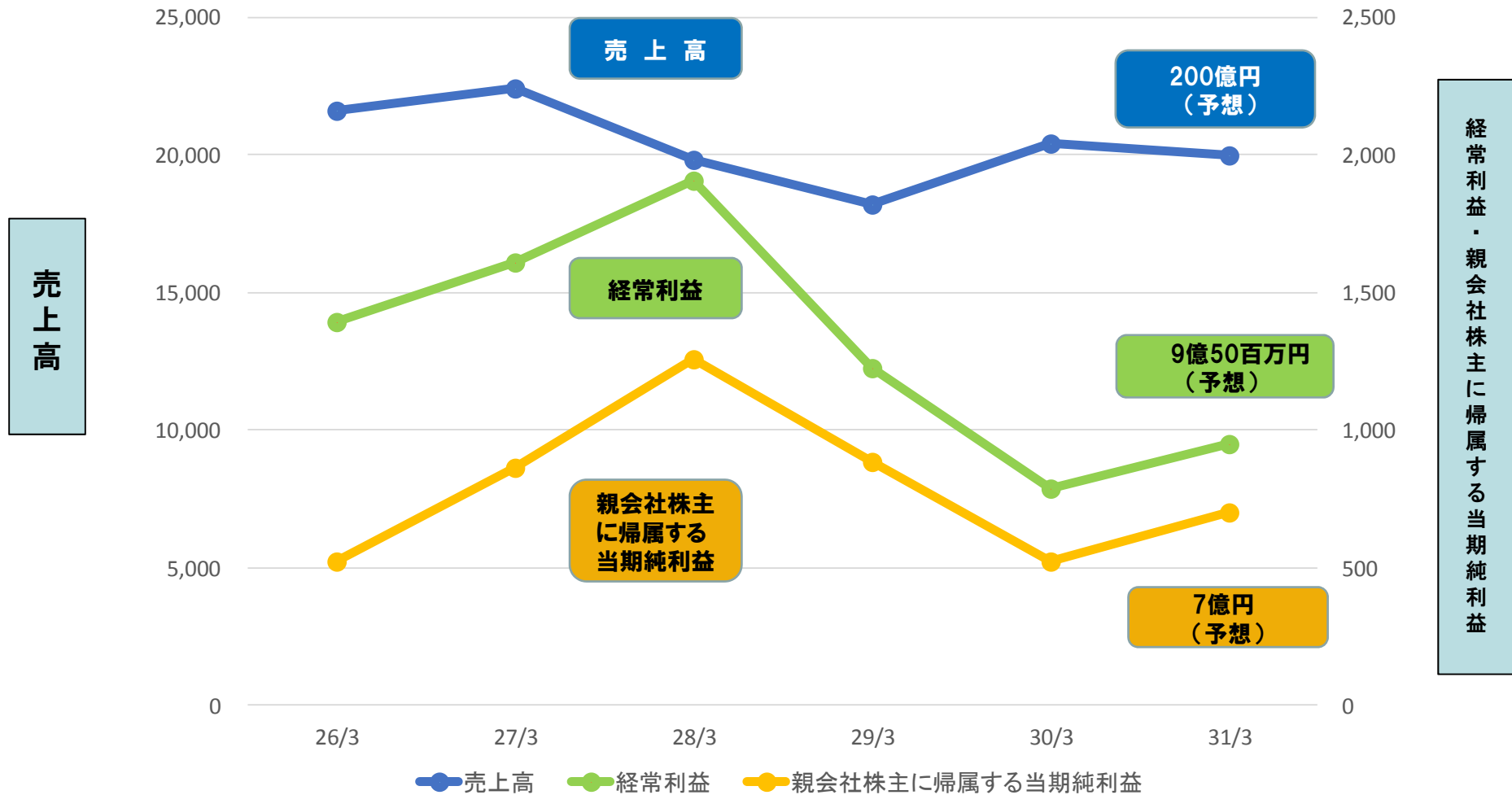


(ご参考)連結業績推移 (26/3期から31/3期)



(単位:百万円)

(単位:百万円)



(ご参考)連結業績推移 (10ヵ年)



(単位:百万円)

	22/3	23/3	24/3	25/3	26/3	27/3	28/3	29/3	30/3	31/3 (予想)
売上高	20,338	16,448	17,628	19,829	21,601	22,427	19,830	18,226	20,441	20,000
売上原価	17,860	15,155	16,042	17,338	18,305	18,834	16,296	15,432	17,877	
売上総利益	2,478	1,293	1,585	2,491	3,295	3,593	3,533	2,794	2,564	
販売費及び 一般管理費	2,075	2,092	1,877	1,946	1,981	2,051	1,570	1,732	1,815	
営業利益	402	△799	△291	544	1,314	1,541	1,962	1,062	749	900
経常利益	404	△786	△299	644	1,394	1,610	1,905	1,224	785	950
(売上高 経常利益率:%)	(2.0)	(△4.8)	(△1.7)	(3.2)	(6.5)	(7.2)	(9.6)	(6.7)	(3.8)	(4.8)
税金等調整前 当期純利益	555	△886	△310	639	1,420	1,633	1,900	1,214	748	
親会社株主に帰属する 当期純利益	231	△735	△327	498	521	861	1,257	886	523	700
(売上高 当期純利益率:%)	(1.1)	(△4.5)	(△1.9)	(2.5)	(2.4)	(3.8)	(6.3)	(4.9)	(2.6)	(3.5)
	22/3 期末	23/3 期末	24/3 期末	25/3 期末	26/3 期末	27/3 期末	28/3 期末	29/3 期末	30/3 期末	31/3 期末(予想)
純資産	8,832	7,751	7,329	7,825	8,822	9,814	10,338	11,021	11,393	11,900
総資産	15,606	14,542	14,669	14,949	16,436	16,910	16,481	16,780	17,996	18,500



環境と共存し、確かな技術力で
社会と暮らしを支える



ホームページ: <http://www.tenox.co.jp/>

お問い合わせ先: 企画情報推進部 予算・IRグループ

<http://www.tenox.co.jp/contact/ir.html>

電話: 03-3455-7758